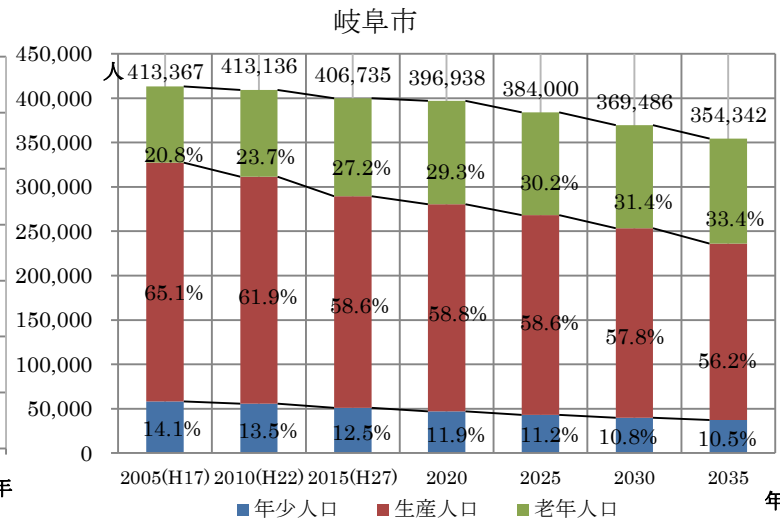
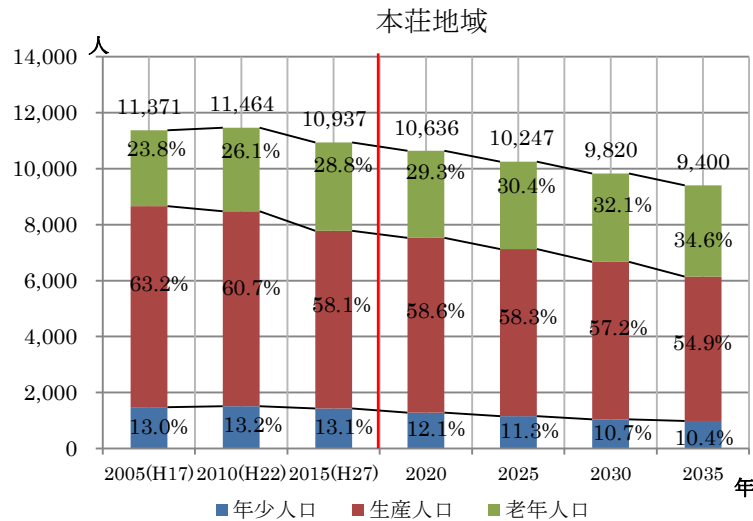
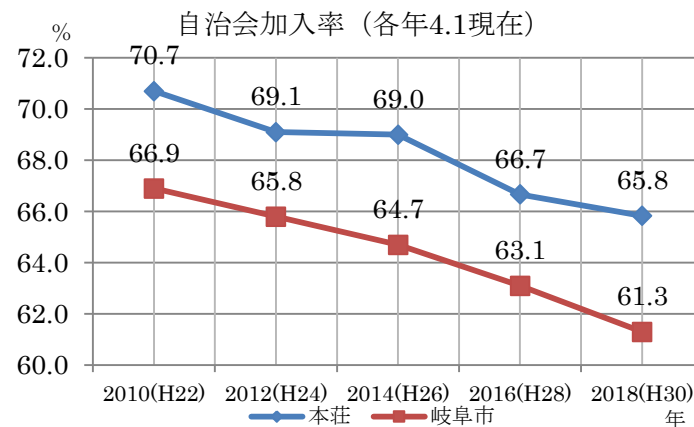


本荘地域及び岐阜市の人口推移と世代割合 (国勢調査)・自治会加入率

※1:年少人口 0～14歳 生産人口 15～64歳 老年人口 65歳以上 ※2:2015年までは実数値 2020年以降は推計値 (社人研推計準拠)



| 本荘 | 年少人口 | 生産人口 | 老年人口 | 総数 |
|-----------|-------|-------|-------|--------|
| 2005(H17) | 1,473 | 7,189 | 2,709 | 11,371 |
| 2010(H22) | 1,510 | 6,964 | 2,990 | 11,464 |
| 2015(H27) | 1,435 | 6,349 | 3,153 | 10,937 |
| 2020 | 1,286 | 6,236 | 3,114 | 10,636 |
| 2025 | 1,158 | 5,973 | 3,116 | 10,247 |
| 2030 | 1,048 | 5,619 | 3,153 | 9,820 |
| 2035 | 982 | 5,164 | 3,254 | 9,400 |



◆本荘地域の人口推移等の考察

- ・2010(H22)年以降、人口減少が進み、2030年には人口が1万人未満となる見込。
- ・老年人口は年々増加し、2035年には3人に1人が高齢者となる。また、年少人口は減少し、2035年には、約10%となる。
- ・自治会加入率は、岐阜市全体よりも高い割合ではあるが、年々減少を続けている。

○ワークショップで出た主な意見

- ・地域ボランティアポイント制度を設けて地域で還元できる仕組みを作ってはどうか?
- ・サロンなど地域行事への参加者を増やすには「参加してよかった」「また来たい」と思われる行事の開催
- ・高齢者や独居老人に対するフォローとして、市民病院と連携する。
- ・将来像を具現化するためにも、自分たちで出来る「自助」か、他団体と連携することで出来る「互助」か、行政の力が必要な「公助」なのかを明確にすることが必要

○地域力向上のための今後の課題とは?

地域力向上のためには、多くの皆さんに“参加して、共感してもらおう”ことが必要です。様々な事業を実施しても、一部の人の参加だけでは意味がありません。

事業の実施に合わせ、地域の多くの方に興味を持ってもらい、参加してもらえるように、広報誌等による積極的な情報発信をはじめ、様々な取組を総合的に推し進めていく必要があります。

■発行/本荘まちづくり協議会 〒500-8333 岐阜市此花町6丁目29(本荘公民館) TEL・FAX: 058-253-5389

いつも感謝を忘れずに 先を見ぬいて
安心して暮らせる 地域力向上のための まちづくり

○本荘まちづくりビジョンについて

本ビジョンは、これまでの活動を基に現状を分析し、岐阜市が示す人口減少、少子高齢化といった将来の予測も踏まえ、現在の活動を継続・発展させ、将来に渡り、より安全で安心して暮らせるまちにするために、各分野で取り組む活動方針を明らかにするものです。

10年後の本荘地域を今よりもっと魅力的にするために、いかに地域力を向上させていくかを、ここに住んでいる皆さんの活発な意見交換を経て、その方向性をまとめ、示したものです。

○地域の現状 (平成27年 国勢調査)

- ・人口 10,937人
- ・高齢化率 28.8%
- ・面積 2.47km²
(岐阜市面積の1.21%)

○地域内の公共施設等

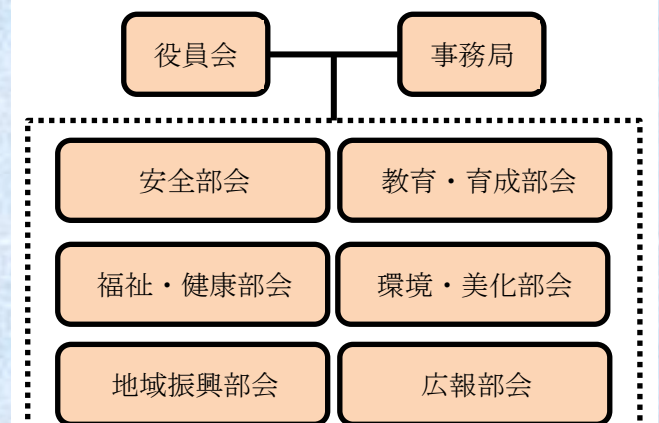
- ・本荘公民館
- ・本荘小学校
- ・本荘中学校
- ・県立岐南工業高校
- ・岐阜市民病院
- ・岐阜市科学館
- ・本荘市民プール
- ・本荘公園
- ・八ツ草公園
- ・すまいるバス (コミュニティバス)

○本荘まちづくり協議会 (平成21年5月15日設立)

【活動状況】

- ・ふれあい・いきいきサロンの開催
- ・児童と高齢者のふれあい事業
- ・支部広報紙の発行
- ・高齢者介護予防教室の開催
- ・子育て支援サロン「ピヨピヨ」の開催
- ・健康料理教室の開催
- ・ふれあい近隣助け合い活動推進事業
- ・学童保育関係団体の支援
- ・金婚祝いの会の開催
- ・地域独自活動への助成
- ・健康づくり事業 (健康積立)
- ・障がい者との交流事業

まちづくり協議会組織図



◆地域が抱える課題

- ①高齢化による認知症患者や障がい者の増加、介護者不足懸念
- ②少子高齢化による災害時の防災救助能力や、犯罪抑止力低下
- ③歴史の語り部・文化行事の後継者不足
- ④少子高齢化や単身世帯の増加等による地域コミュニティの希薄化や子育て環境の悪化
- ⑤地域行事の参加者の固定化
- ⑥自治会加入率低下や高齢化による組織の運営維持困難

地域住民主体で取り組む
活動指針

- ①福祉
- ②防災/防災
- ③文化
- ④教育
- ⑤環境美化
- ⑥交流

◆本荘地域の10年後の将来像

「地域が連携し 誰もが安心して暮らせるまち 本荘」

地域住民主体で取組む活動指針

1 福祉

社会の高齢化とともに増加の一途をたどる認知症患者の数は、6年後の2025年には、65歳以上の高齢者の約5人に1人に達することが見込まれています。

決定的な治療法が見つからない中での認知症患者数の増加は、そのこと自体が大きな課題でもありますが、同時に、その介護者が増えることにもなります。そのため、様々な世代が認知症に関する正しい知識を持つための学習会や、家族の不安や負担を軽減するための認知症カフェを開催し、共に支えあえる地域づくりを目指します。

そこに行けば誰かと話ができる場所として、サロン活動の充実を図ります。障がい者やがん患者などを支える様々な関係者との協働により、障がいや病気に対する理解を深め、弱者への思い遣りや支え合う心のバリアフリーを進めていきます。

◆具体的な取組

- ① 小学生が学ぶ認知症講座、中学生が学ぶがん講座の開催
(協力：岐阜市民病院)
- ② 認知症カフェの開催 (誰でも参加ができ、一緒に楽しむことで理解を深める)
- ③ 教養「今日用」と教育「今日行く」を地域で作る
(月6回のサロン活動を通じて、顔なじみを作る繋がり場の場を充実させる)
- ④ 防災訓練参加を通じて障がい者に対する理解を深める
(誰もが暮らしやすい地域を目指して、共に生きる社会づくりを進めていく)



学ぶ小学生 (講師：センター長)



サロン開催



障がい者の方との減災学研修

2 防犯/防災

地域の人間関係の希薄化や地域コミュニティの機能不全など、地域を取り巻く生活環境が大きく変化しています。安心できる生活環境整備を進めます。

サロンで配布している救急カード・見守りのキーホルダー (個別No.表⇒QRコード) 等時代に応じた見守り支援に取り組みます。

災害発生時は、まず自分の命を守り救助支援者になれるよう、日頃から家具固定や耐震補強等の重要性をPRします。

防災訓練や防災研修は、地域事情に即した内容で継続的に実施し、防災意識を高める内容とします。

◆具体的な取組

- ① 救急カードや命のバトンの普及活動によるネットワークの充実
- ② 本荘防災ネットワーク構築委員会の充実 (GIS 倶楽部との連携)
- ③ 近隣地域と連携した子どもたちの見守り (情報共有)
- ④ 色々な視点から減災について学び合える場作りの取り組み
- ⑤ 高齢者向けの防災訓練の実施



3 文化

100年ぶりに復活した「雨乞い踊り」は、地域の文化を学び続けている「本荘歴史を語る会」の皆様のご努力の成果です。これを継承するためには、地域全体への周知や理解が必要です。参加している子どもたちが、経験をもとに次世代へ引き継ぐことができるよう願っています。

◆具体的な取組

- ① 「雨乞い踊り」の継承者の育成
- ② 情報発信の強化



「雨乞い踊り」の披露(本荘文化祭にて)

4 教育

登下校時の見守り隊活動を通じた世代を超えた繋がりが、これからも続けられるよう協力者への支援体制を見直し整えます。

未来にはばたく子どもたちが明るく健康に過ごすことができるよう、三世代交流による子育て支援に注目し、孤立しがちな子育て世代と他の世代との交流を行い、地域交流、まちづくり、地域活性化にも結びつく、広い視野での子育て支援を行っていきます。

子どもたちは今後の地域コミュニティを担い、地域を学び地域の良さを次の世代に引き継いでくれることでしょう。地域先生として地域住民有志が活動しています。

◆具体的な取組

- ① 子育て支援事業の充実
- ② 地域と学校とで防災訓練を連携して実施
- ③ 子どもから高齢者まで参加できる事業の拡充 (三世代交流事業など)
- ④ 本荘大家族ふれあい広場の継続開催



地域先生から学ぶ「本荘大家族ふれあい広場」



家庭科ミシンの学習支援

5 環境美化

毎月の資源分別回収・5月のごみゼロ運動・11月のクリーンシティ等に参加し、住みよい美しいまちづくり活動に取り組みます。

これらの活動を通して、公園に咲く珍しい草花の事を学んだり、地域の危険箇所を発見し災害時の安全対策につなげることができるように展開していきます。

矢筈草 (本荘公園)



葉を引っ張ると矢筈形にちぎれることから、この和名がついた。



6 交流

住民間の繋がりを支え合いの絆づくり、健康で明るいまちづくり形成のため下記の事業を実施します。

- ・ 5月 歩け歩け運動 8月 夏祭り 9月 敬老会
- ・ 10月 市民運動会 1月 新成人を祝い励ます会
- ・ 防災研修 (指導：福岡市/岐阜薬科大学/N T T ドコモ/岐阜大学/岐阜市)
- ・ 他地域の先進的な取組情報を地域に生かせる勉強会を企画

◆具体的な取組

- ① 地域住民へ情報発信の方法の確立 (知らなかった・見なかったがないように)
- ② 参加しやすい日程や内容の検討
- ③ 参加しやすい会場や環境の整備